

2015年10月30日
日本環境設計株式会社

代表取締役社長 岩元美智彦が 2015年アショカ・フェローに選出されました

日本環境設計株式会社（所在地：東京都千代田区霞が関 代表取締役社長：岩元美智彦）代表取締役社長 岩元美智彦が、世界最大のソーシャル・アントレプレナー（社会起業家）のネットワークであり、グローバルな社会改革のシンク+アクションタンクであるアショカ（アショカ・ジャパン 所在地：東京都渋谷区広尾）の、2015年度のフェローに選出されました。

革新的なアイデアをもとに事業を展開し、国家の政策や国を超えて影響を及ぼす可能性が高く見込まれる社会起業家を対象に選出されるアショカ・フェローには、2014年にノーベル平和賞を受賞したカイラシュ・サティアルティ氏や同じくノーベル平和賞を2006年に受賞したムハマド・ユヌス氏、ウィキペディアの創設者であるジミー・ウェイルズ氏、心の教育の第一人者メリー・ゴードン氏などが名を連ねています。

岩元美智彦は、日本からのアショカ・フェローの5人目として選出されました。

■日本環境設計株式会社

代表取締役社長 岩元美智彦

事業内容：リサイクルインフラの構築、運営を行い、消費者の「環境貢献したい」気持ちを実現します

設立：2007年1月

住所：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング5階

URL：<http://www.jeplan.co.jp/>

■アショカ

アショカ創設者 ビル・ドレイトン

活動内容：社会企業家のネットワークを世界80カ国で形成し、フェローを中心に社会革新を目指します

設立：1980年

住所：アメリカ ワシントン DC

URL：<https://www.ashoka.org/>



本件に関するお問い合わせ先
日本環境設計株式会社 広報担当：沖田

電話：03-6273-3218 FAX：050-3737-3463 E-mail：info@jeplan.co.jp





日本環境設計が考えるリサイクルインフラ

日本環境設計は、資源が循環する社会づくりのために、さまざまな消費者や企業、国、自治体、団体と連携した、リサイクルインフラの構築、運営に取り組んでいます。

リサイクルインフラの中で最も重要な要素のひとつが、誰にでもわかりやすく参加しやすいしくみです。それを実現するのが、私たちが“環境動線”と呼ぶ、消費者が日常生活の中で訪れるスーパーなどの小売店や学校、病院といった場所が資源の回収拠点となり、使われなくなった製品を回収・リサイクルするしくみです。

日本環境設計は、さまざまな企業と連携して、リサイクルインフラおよび環境動線を実現するプロジェクトを実施しています。



環境動線を実現するリサイクルプロジェクト

国内外を代表する企業と連携した、プラスチック製品のしくみづくりを目指す「PLA-PLUS プロジェクト」、企業と消費者を衣料品リサイクルの活動でつなげる「FUKU-FUKU プロジェクト」では、すでに多くの消費者の皆さまに参加いただいています。

プラスチックを地球のプラスに。
PLA-PLUS プロジェクト

あなたの服を地球の福に。
FUKU-FUKU プロジェクト



映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』の劇中に、燃料タンクにゴミを入れてデロリアンを走行させる、というシーンが描かれているのをご存知ですか？ 私たち日本環境設計は、使われなくなった衣料品などを原料に自社の技術で生産したバイオエタノールで、デロリアンを走行させることに成功しました！ すべての使用済み製品を資源として循環させる私たちの活動に、ぜひご参加ください！ そして、地下資源をめぐる紛争のない世界をつくりましょう！

代表取締役社長 岩元美智彦



本件に関するお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当：沖田

電話：03-6273-3218 FAX：050-3737-3463 E-mail：info@jeplan.co.jp

